

がんばるばい私!
がんばるばい熊本!



大成建設株式会社 九州支店
熊本325号災害復旧 阿蘇大橋上下部工事業所

草野 瑞季

はじめに

「晴れている日に屋内にいるなんてもったいない。」そんな理由で私は今の会社に就職することを決めました。入社してすぐに行われた希望勤務地の面談では、もちろん現場配属を希望し、それから3週間後、配属先が通知されました。私の初めての配属先は、熊本県の阿蘇大橋上下部工事。神奈川県で生まれ育った私にとってでは工事名より先に配属の県に目がいつてしまい、九州!と驚き戸惑ったのが本音です。ですが、よくよく配属現場を見るとニュースや新聞で何度も見聞きした橋の名前。2016年4月16日に発生した熊本地震本震にて大規模土砂崩れにより崩落してしまった橋です。この工事は落橋した阿蘇大橋を旧架橋地点から約600m下流に新設する工事。

現在の仕事

熊本地震の復興工事に従事すると理解したとき、最初の戸惑いが期待へと変わりました。

配属されてから約1年間、私は仮設工の施工管理を行ってきました。急峻な地形で施工を行わなければならない阿蘇大橋工事は仮設工で仮橋に加えインクラインという移動式台車を取り入れています。イメージは斜面を移動する大きなエレベーター。担当した頃の頃は、見たこともないものを作ることへの不安が大きかったのですが、すぐにそんなことを思っている暇もなくなりました。見慣れない凶面をひたすら見ては、協力業者の方々と打ち合わせをして工程を作成、それに合わせて資機材の発注を行います。現場では施工の進捗に合わせて測量を行ったり、より安全で効率的な作業環境を整備するため頭を悩ませたり、あれこれやっているという1日なんてあつという間に終わりました。でもそんな日々の中で、一息ついてふと周りを見渡すと頭の中のイメージでしかなかったものが現実に出来上がってきているこ

とを再確認し、その瞬間言いようのない達成感と安堵で満たされるのです。自分の段取りが施工のスピード感を作り、自分の測量が施工の道しるべとなる。1年目に任される仕事は限られています。その一つひとつの仕事に大きな責任が伴います。だからこそ、無事工事が進捗していることを実感するとき、大きなやりがいを感じ、この仕事を選んでよかったと思えるのです。

最後に

熊本に来て1年が経ちました。この1年だけでも現場周辺の阿蘇地域は大きく変わりました。はじめて来たとき電柱が倒れたままだった道路はきれいに舗装され、近くの橋は一足先に再開通をしました。また、周囲にはこの1年で震災後から再開できたお店も多くあります。

復興に向け日々着実に前進している熊本。現場に配属されまだ1年しか経験していない私ですが復興工事に従事している身として、その歩みの一動力になれるよう日々の仕事に励んでいきたいと思えます。がんばるばい! 私! がんばるばい! 熊本!



▲ 阿蘇大橋工事メンバー(前列中央が本人)



▲ 一足先に開通した阿蘇長陽大橋



▲ 担当工事(インクライン)

#006 仕事場拝見

仕事の魅力と
やりがい三井住友建設株式会社
土木本部 土木設計部 PC設計グループ

岡本 菜里

夢のきっかけ

私の故郷である埼玉県加須市（旧北川辺町）は、渡良瀬川と利根川に囲まれたところに位置しています。そのため「橋」を利用することは、生活する上で必要不可欠でした。

私が8才のとき、通っていた小学校のすぐ近くに新たな橋が建設されました。その橋「新三国橋」ができたことで、景色が一気に鮮やかになったことを今でも覚えています。空の色に溶け込むようなスカイブルーのアーチ橋で、周辺の緑の中に浮かぶその姿は実際よりもずっと大きく見えました。橋の開通と同時に、今までの交通渋滞が一気に緩和されたことに喜ぶ友人や家族の笑顔を今でも忘れることができません。私は大学へ進学を希望したとき、土木工学科を志望したと同時に将来の夢を具体的に決めていました。

「私も橋を造りたい。橋に特化した会社で働きたい。」

現場での仕事

私は、現在入社5年目です。昨年末までの3年半は、PC橋梁の建設現場に在籍していました。一番長く在籍していた安楽川橋他一橋工事は、三重県亀山市にある新名神高速道路の一部であり、工事区間は全長2375メートルありました。現場は、山間部に位置しており、70メートルの高さがある橋面から眺める景色は最高でした。

現場では安全管理・品質管理・工程管理などの施工管理業務を行っていました。職人一人ひとりの仕事のやり方があり、それに沿った資料の作成や墨出しをしたり、日々状況が変わる現場内で不安全箇所がないことを確認したり、使用する資機材の数量を確認し搬入したりとたくさんの業務を行いました。

移動作業車による張出し施工が終わると、最後に隣の橋脚との連結作業（中央閉合）があります。2つに分かれていた主桁が、連結後、1つにつながった光景を見たときは、言葉に表せない感動がありました。そして、「私がこの橋を造ったんだ。」と強く実感することができました。

近くのカフェで

現場の近くに石水溪というキャン

プ場があり、その入り口に望仙荘という山小屋カフェがあります。大きな窓からは四季折々の見事な山の景色と一緒に私たちの現場である安楽川橋を臨むことができました。家族と一緒にそのカフェに行ったことがあります。

「あそこに見える橋が、私が働いている橋だよ。」

自分の仕事場を家族に見せることができることはこの仕事の魅力だと強く感じました。

設計の仕事

現在私は本社にて設計業務をしています。設計に携わることで、現場で行っていたことの根拠や理由について学ぶことができています。また、設計の知識を深めることで構造物の内部をのぞくことができ、非常に充実した日々を過ごしています。

これからも橋とともに

橋の建設には、現場だけでなくその橋の建設に携わるたくさんの人の熱気で溢れています。仲間と一緒に汗をかき、ひとつの大きな構造物を作り上げることにいつも強いやりがいを感じます。私はこれからも、橋に仲間、感謝をしながら構造物向き合っていきたいと思っています。



▲ 職長との打合せ



▲ 学生現場見学



▲ 配筋確認



▲ 現場全景

工場製品の 製作について



株式会社日本ピーエス
製造管理チーム 係長

中川 真文

はじめに

私が日本ピーエスに入社したのは、平成14年4月になります。入社から8年間は、設計課に配属となり、設計業務及び現場施工管理業務を経験し、その後、現在勤務する敦賀工場へ配属され7年が経ちます。

わがまち敦賀市について

本社・工場のある福井県敦賀市は、豊かな自然と新鮮な海の幸が自慢です。自然では、日本三大松原のひとつに数えられる「気比の松原」や、エメラルドグリーンの水が広がり、「北陸のハワイ」と称される無人島「水島」があります。海の幸として、日本海の荒波にもまれた「敦賀ふぐ」や冬の味覚の王様「越前かに」が有名です。その他にも、緑に包まれた北陸道の総鎮守「気比神宮」や、恋の宮・桜の名所の「金崎宮」などの歴史資源や、商店街には漫画家松本零士氏の漫画のキャラクター像がいくつも立ちならび、訪れた

人の目を楽しませてくれます。毎年クリスマスには敦賀港近くの緑地にて、LED電球約45万球の光で包まれる北陸最大級のイルミネーション「ミライエ」が開催されます。このイルミネーションはボランティアにより設置され、電源はすべて廃食用油から精製されたバイオディーゼル燃料でまかなわれています。今年の秋は福井国体が開催され、敦賀市では水泳、卓球、軟式野球などが行われ、国体とは無縁の私ですが観戦に行きたいと思っています。そして2023年春には北陸新幹線が敦賀まで開通予定で、敦賀駅に近い当社の周辺も、すでに大掛かりな工事が始まっています。このように魅力ある敦賀に、機会があれば是非遊びに来ていただきたいです。

工場での私の仕事

工場では、プレテンション桁、ポストテンション桁、プレキャストPC床版、建築部材などを製作しています。私が担当した製品に、新東名高速道路のロングライオン・マッチキャスト方式によるU型セグメント桁があります。今回製作したこの方式は、桁1本を7セグメントに分割し、奇数セグメントを先に製作し引き続き偶数セグメントを製作します。奇数のセグメント端面を型枠代わりに使用することにより、現場で接

合したときセグメント目地がぴったり一致します。私自身初めてのマッチキャスト方式での製作で、製作の準備段階では想定外のトラブルなどもあり、通常のポストテンション桁製作準備に比べとても苦戦しました。製作は、春に始め完了したのは翌年の初夏でした。夏場の施工はコールドジョイントおよび充填不良防止のため、コンクリートの打設方法を工夫し、冬場は養生温度管理に気を配りました。製作にあたり上司や多くの方のアドバイスや協力を得、おかげで無事完成し現場へ発送することができました。この製品製作を通じ、苦労した分だけ成長することができた気がします。

最後に

今までに多くのPC製品を製作して現場へ送り出しました。工場の魅力のひとつとして、工場にいなながら様々な地域の橋に携わることができるところが挙げられます。自分が関わった現場や製品の近くに行つたときには、子供にこの橋はお父さんが造つた橋だといひ自慢してしまいます。苦労した橋ほど思いが強く、ここに残っていて、将来は自分が関わった橋を巡る旅をしたいと思っています。

PC業界に興味があれば、是非一度工場見学に来ていただきPCの魅力を実感してもらいたいです。



▲ U型セグメント



▲ イルミネーション



▲ 気比神宮(日本三大木造鳥居)



▲ 本社・工場